

— 認知症になっても安心して暮らせる熊本を一緒につくりませんか？

くまもとオレンジ大使 募集要項

募集期間：随時

熊本県 健康福祉部 長寿社会局 認知症施策・地域ケア推進課

目次

01 事業概要

02 活動内容

03 大使の要件

04 活動までの流れ

05 体験談とインタビュー

06 よくある質問

07 メッセージ

08 応募方法とお問い合わせ先

09 これまでの活動

10 最後

01 事業概要

認知症になっても安心して暮らせる 熊本を一緒に作りませんか？

熊本県では、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができる共生社会の実現を推進するため、認知症の本人の想いや活動を発信する「くまもとオレンジ大使」を任命し、「新しい認知症観」の普及を促進するための啓発及び本人発信の取組を推進しています。



02 活動内容

01

講演会や研修会 での発信

認知症の普及啓発に関する講演会や研修会で、本人の言葉を発信。

02

ピアサポート 活動

認知症の人同士で、生活の工夫や悩みを共有。一緒に暮らしやすい地域を考える。

03

認知症施策検討 への参画

県や市町村の認知症施策の検討に、本人の立場から参画。

本人の希望や体調に応じて、県等が実施する認知症理解促進のための普及啓発活動に参加・協力いただいています。

03 大使の要件

- 熊本県内在住であること
- 認知症の診断を受けていること
- 認知症の普及啓発活動に意欲があり、県等と協力・連携できること
- 氏名・年代・所在市町村名・診断名・略歴・顔写真を原則公表できること
(公表できない事情がある場合は一部非公開とすることができます)



活動に係る謝金及び旅費は、依頼者の規定に基づき支払われます。

04 活動までの流れ

01

依頼(依頼者→県)

大使への依頼はすべて、
熊本県が窓口となり、
受け付けます。

02

調整(県⇔大使)

熊本県から、大使
(or協力者)に
連絡し、活動可能か
などを確認します。

03

参加(大使→依頼者)

依頼のあった活動に、
大使 (&協力者)
が参加します。

04

報告(依頼者→県)

依頼者からの活動報告
をもって、活動終了と
なります。

05 体験談とインタビュー



くまもとオレンジ大使
竹崎 里美さん

Q

くまもとオレンジ大使に応募したきっかけはなんですか？

認知症と診断されても、決して気に病まず、楽しい人生を送れるという事を伝える活動をしたい！と思い応募しました。

Q

大使としての活動のやりがいはなんですか？

大使の活動を通して、若年性認知症支援コーディネーターをはじめ、色々な人と出会うことができました。認知症の診断を受けてからも誰かの役に立てることが嬉しいです。

06 よくある質問

Q

活動の際は 1人で参加しなければいけないのでしょうか？

大使と一緒に活動する協力者を登録することができます。

活動に際しての移動や調整に不安がある方は協力者と一緒に活動していただいています。

Q

任期のようなものはあるのでしょうか？

大使の任命期間は2年としています。

任命から2年経過後に、その時の生活リズムや体調に応じて、活動を継続するか、退任するかを選んでいただけます。

07 メッセージ

認知症になってもいきいきと 暮らす姿を発信しませんか？

熊本県では、現在4名の大使が活躍しています（R8.3.31時点）。

「認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる」という

「新しい認知症観」をあなたの言葉で発信しませんか？

そして、他の認知症の人や地域の人たちが、認知症について希望を見出し（理解を深め）、不安を持った人がひとりでも前を向き、住み慣れた地域とともに支えあう輪が広がっていくことが私たちの願いです。



08 応募方法とお問い合わせ先

「大使として活動してみたい!」

という方は、お気軽に以下までお問い合わせください!!

担当課

熊本県 認知症施策・地域ケア推進課

電話番号

096-333-2216

メール

ninchishouke@pref.kumamoto.lg.jp

ウェブサイト

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/33/162765.html>

所在地

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号（新館4階）

09 これまでの活動

